

2019年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	経営管理特論 A		担当教員	八木 孝幸				
	英語授業科目名	Business Management A		単 位	2	学 期	前期		
対象年次	1・2年次	クラス指定		他との関連					
履修条件	特になし。								
テーマ・副題									
授業の教育目的・目標	経営管理に関する基本的な理論と企業における実例について研究を行う。								
授業の理解度の達成目標	企業の経営管理について理解を深めた上で、議論が行えるようになることを目標としている。								
授業キーワード	「授業展開」の欄を参照のこと。								
授業の内容	前期は、主に「経営管理と組織」について講義を行う予定である。								
授業の方法	資料を参照しながら解説，議論を行う予定である。								
授業展開	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 1. 経営管理論と経営戦略論 2. 経営管理の発展 3. 経営管理の系譜 4. テーラーの科学的管理法 5. ファヨールと管理過程論 6. フォードのフォードイズム 7. メイヨーとレスリスバーガーの人間関係論 8. バーナードによる管理論の新次元 </td> <td style="vertical-align: top;"> 9. サイモンの意思決定論 10. マズローの欲求5段階説 11. マクレガーのX理論—Y理論 12. ハーズバーグの動機づけ—衛生理論 13. アージリスの成熟—未成熟理論 14. コンティンジェンシー理論とその後の展開 15. 本講義の総まとめ </td> </tr> </table>							1. 経営管理論と経営戦略論 2. 経営管理の発展 3. 経営管理の系譜 4. テーラーの科学的管理法 5. ファヨールと管理過程論 6. フォードのフォードイズム 7. メイヨーとレスリスバーガーの人間関係論 8. バーナードによる管理論の新次元	9. サイモンの意思決定論 10. マズローの欲求5段階説 11. マクレガーのX理論—Y理論 12. ハーズバーグの動機づけ—衛生理論 13. アージリスの成熟—未成熟理論 14. コンティンジェンシー理論とその後の展開 15. 本講義の総まとめ
1. 経営管理論と経営戦略論 2. 経営管理の発展 3. 経営管理の系譜 4. テーラーの科学的管理法 5. ファヨールと管理過程論 6. フォードのフォードイズム 7. メイヨーとレスリスバーガーの人間関係論 8. バーナードによる管理論の新次元	9. サイモンの意思決定論 10. マズローの欲求5段階説 11. マクレガーのX理論—Y理論 12. ハーズバーグの動機づけ—衛生理論 13. アージリスの成熟—未成熟理論 14. コンティンジェンシー理論とその後の展開 15. 本講義の総まとめ								
成績評価方法	レポート等の評価（70%）及び講義への取り組み姿勢（30%）によって総合的に評価する。								
成績評価基準	総合点が80点以上をA，79～70点をB，69～60点をC，それ以下をDとする。								
テキスト	初回講義にて指示する予定である。								
参考図書	適宜，指示する予定である。								
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	「授業展開」の欄を参考に，次回講義までに参考文献等を読んで2時間以上の予習をしておくことが望ましい。また，講義の展開によっては履修生に発表を行ってもらおう場合もあるので，指名された場合は事前にレジュメ等の資料作成が必要となる。								
学生へのメッセージ	大学院での主役はあなたです。積極的に講義へ参加してくれる院生の履修を期待しています。								
オフィスアワー	火曜日 4・5時限								
連絡先	電話番号	0274-42-2828 (代)		メールアドレス	takayuki@jobu.ac.jp				
人数制限									